

地域におけるジェンダーに関する理解促進事業【神奈川県横浜市】

個別事業費	628 千円
交付金額	314 千円

地域の実情と課題

横浜市「男女共同参画に関する市民意識調査」(R4)によると、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方についての意識は、「反対」が63.8%、「賛成」が26.0%と依然として性別役割分担意識は根強く残っている。また、共働き世帯における平日の家事・育児・介護に費やす時間をみると男性と女性の割合は約1対3となっており、家事育児の負担は女性に偏っている。

目的・目標

性別役割分担意識やジェンダーバイアス等のジェンダー問題の理解促進を図るため、ジェンダーについて考え、気づきを促す市民向けワークショップ「ジェンダーすごろく」の地域展開に向けて、担い手育成を行った。地域子育て支援拠点等のスタッフ向け2回、区職員向け2回の計4回と、当初の目標より多く実施し、地域でのジェンダー理解促進にむけて担い手を広げることができた。

事業の特徴

すごろくを活用することにより、様々な世代の人と対話を深め、ジェンダーについて考え、気づきを促すことができるワークである。広く地域展開できるよう、防災や子育て等の区の様々な分野の事業に組み込んで実施することを目指し、各分野で独自のすごろく案を作成した。

連携団体

- (ワークショップ開発・実施、担い手育成)
- ・一般社団法人ラシク045
- (運営協力)
- ・NPO法人アクションポート横浜

事業の効果

地域子育て支援拠点等のスタッフからは、「ジェンダー観や他者との考えの違いを知り、大変興味深いと思った」、「夫婦向けに「家事シェア」などのテーマでできたらいい」等の声があった。区職員からは「気軽に話しやすい手法で、色々な場面での活用イメージがわいた」等の声があった。区では、すごろくの案を作り、事業での活用方法を検討することができた。

今後の課題

地域でのジェンダーに関する理解促進につなげるため、区において作成したすごろく案を活用して、実際に地域でワークショップを開催するとともに、さらなる担い手の育成を行う。また、様々な分野の事業で活用されるよう、ジェンダーすごろくワークを広め、働きかけていく必要がある。

事業の概要

●参加者募集チラシ

令和5年度 横浜市政策局男女共同参画推進課×ラシク045 協働企画
第5次横浜市男女共同参画行動計画を市民の皆さんと推進
ひろばで活かせる♪ 対話型ワークショップ

①1/11(木) ②2/9(金) **対話が弾む！**
ジェンダー
すごろくワーク

16:30～18:30
参加費無料

誰もが一度は遊んだことがある”すごろく”
対話のテーマを決めて、コマごとに問いかけを
自由に入れていけば♪対話ソールのできあがり♪
グループみんなでサイコロを振りながら
楽しく★おもしろく★
対話が進んでいきます
今回は、なんと！2時間
学んで、作ってみる、
 Yokubari企画です

地域親子サロン
支え手交流会
の様子♪

「性別にかかわらず多様な選択を実現できる社会を目指して」
第5次横浜市男女共同参画行動計画(2021～2025)を推進しています。
あらゆる世代の毎日の暮らしの中に、隠れていたり気づかたり沸々と煮えている
”ジェンダー””男女共同参画”というキーワード。
いろいろな場でいろいろな人達が《自分事として考える》を真ん中に、
気づく、知る、語り合うことを大切に、市民と横浜市の協働で考える連続企画です。

講師紹介 講師：原島 隆行氏



NPO法人まち×学生plus事務局長
地域ケアプラザコーディネーター
学生、自治会、商店街等、世代や分野を超えた
繋がりをうみだす「すごろくワーク」の創案者

ファシリテーター：塚原 泉氏
一般社団法人ラシク045

申込み方法

二次元コードを読み込んで、横浜市電子
申請・届出システムよりお申込みください。



申込期限：12/4(月) から
各日程の1週間前まで
※2日程とも同内容です

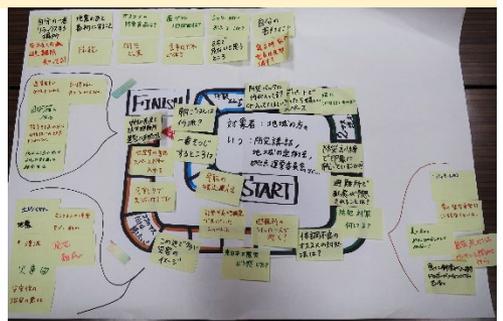
●子育て支援拠点等スタッフ向け

会場：神奈川区地域子育て支援拠点かなーちえ
参加者数：第1回11人、第2回28人
実施内容：ジェンダーすごろく体験、
すごろくの作り方・ファシリテーション講座



●区職員向け

会場：中区役所
参加者数：第1回11人、第2回28人
実施内容：第1回 ジェンダーすごろく体験
第2回 すごろくの作り方・ファシリテーション講座
すごろく作成ワーク



◎会場：神奈川区地域子育て支援拠点かなーちえ 横浜市神奈川区東神奈川11-29東部療育センタービル3階
(JR東神奈川駅徒歩3分 京急東神奈川駅徒歩3分 東急東横線東白楽駅徒歩10分)
◎対象：地域子育て支援拠点・親と子のつどいの広場スタッフ 各回先着40人
◎内容：ジェンダーすごろくワークの体験+すごろくワーク作成・実施のポイント
◎問合せ：rashiku045@gmail.com

主催：横浜市政策局男女共同参画推進課・一般社団法人ラシク045 協力：神奈川区地域子育て支援拠点かなーちえ